

# 上川・留萌地方の気象

平成30年(2018年) 10月

旭川地方気象台  
平成30年11月7日

## 概況

高気圧に覆われて晴れた日もあったが、天気は短い周期で変わり、台風や低気圧の影響で雨の降る日が多かった。31日には、朱鞠内で雪が降った。

上旬：旬の中頃は、高気圧に覆われて晴れた日もあったが、台風や台風から変わった温帯低気圧の影響により雨の降った日もあった。

中旬：高気圧に覆われて晴れた日もあったが、寒冷前線や気圧の谷の影響で天気は短い周期で変わり、雨の降った日も多かった。

下旬：旬の前半は、高気圧に覆われて概ね晴れたが、後半は、低気圧や気圧の谷の影響で雨の降る日が多く、雪が降った地域もあった。

気温：上旬は、上川・留萌地方ともに平年より高いか、かなり高く、朱鞠内は平年並だった。中旬は、上川・留萌地方ともに平年並か平年より高かった。下旬は、上川・留萌地方ともに平年より高いか、かなり高く、音威子府、美深、名寄、朱鞠内、土別、和寒、達布は平年並だった。月を通しては、上川・留萌地方ともに平年より高いか、かなり高く、朱鞠内は平年並だった。

降水量：上旬は、上川・留萌地方ともに平年より多いか、かなり多く、中川、古丹別は平年並だった。中旬は、上川地方は平年並か平年より少なく、和寒は平年よりかなり少なかった。留萌地方は平年並か平年より多く、天塩は平年よりかなり多かった。下旬は、上川地方は平年並か平年より多く、名寄、朱鞠内、麓郷、幾寅、占冠は平年よりかなり多かった。留萌地方は平年並か平年より多く、達布は平年よりかなり多く、天塩は平年より少なかった。月を通しては、上川・留萌地方ともに平年より多いか、かなり多く、中川、和寒、江丹別、上川、瑞穂、古丹別は平年並だった。

日照：上旬は、上川・留萌地方ともに平年並か平年より少なく、朱鞠内、天塩、遠別は平年より多かった。中旬は、上川・留萌地方ともに平年並か平年より多く、音威子府、羽幌は平年よりかなり多かった。下旬は、上川地方は平年並か平年より多く、留萌地方は平年より多かった。月を通しては、上川地方は平年並か平年より多く、音威子府は平年よりかなり多かった。留萌地方は平年より多く、遠別は平年よりかなり多かった。

※上川・留萌地方の気象データは気象庁ホームページを閲覧してください。

気象庁ホームページ「過去の気象データ・ダウンロード」:

<http://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>